

当院で MRI 検査を受けられる方々へ

研究課題名：MRIにおける人工知能を用いた画質改善法の検討 研究責任者： 桐生 茂

概要（研究目的と方法）：

MRI は強い磁場において行う検査で病変と正常組織の区別が良好な検査です。近年の人工知能進歩が発展していますが、MRI 画像がつけられる過程で人工知能を用いる試みが行われています。これにより画像が高画質になり、診断に役立つことが期待されています。

人工知能を用いた画像の検討はいろいろな撮影分野で検討されていますが、検討のためには従来および新しい撮影による画像を比較する必要があります。

当院放射線科では倫理委員会により人工知能による画質改善をテーマとする研究が承認され、研究を進めておりますが、一部の検査で追加撮影を行い人工知能により画像改善について検討を行っています。

この追加撮影は **3分程度**ですが、検査を予定している時間は 20-30 分であり、検査時間内に検査が終了することに追加撮影は影響はありません。追加撮影に伴う侵襲的なことは一切ありません。

本研究ではこの画像検査データ及び関連する診療情報（以下、画像検査データ等）を使わせていただきます。ご自身の画像検査データ等が本研究に利用されることをご承諾いただけない場合、また追加撮影を望まれない方はお手数ですが検査のさいに検査担当者にお教えてください。

研究は個人のプライバシーを侵害しないよう個人情報を厳重に保護*しますのでご安心ください。また、本研究は既知の情報をもとに画像所見を解析することを目的としており、医療行為に相当する追加診断等は発生しません。

*院内の画像読影専用端末上で行うか、もしくは②画像ファイル内の個人情報をすべて消去して厳格な匿名化を行うかいずれかの方法で行います。

対象となる患者様：当院にて、MRI 検査を受けられる方。

研究課題名： MRIにおける人工知能を用いた画質改善法の検討

（承認日 令和 6 年 3 月 26 日 承認番号：20-Nr-056-3）

研究期間：令和 2 年 12 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日

研究に関するご質問等がございましたら、お気軽にご連絡ください。

<連絡先> 研究責任者： 放射線科 桐生 茂 電話 0476-35-5600（国際医療福祉大学成田病院）